

◆乳がんドックのご案内◆

2015年9月、厚生労働省により取りまとめられた「がん検診のあり方に関する検討会中間報告書～乳がん検診及び胃がん検診の検診項目等について～」において、乳がん検診のあり方が示されました。

これを受け、当院では、オプション検査としてマンモグラフィまたは乳腺エコーを実施しております。

また、2025年度から、マンモグラフィの追加検査として、3Dマンモグラフィを導入いたしました。

これにより、乳房の内部を立体的に画像化し、微細な病変や腫瘍の検出が容易となるため、診断精度が向上します。

◆ 中間報告における乳がん検診項目に関する提言（抜粋）

- ① 検診方法 マンモグラフィによる検診を原則とする。
視触診については死亡率減少効果が十分ではなく、精度管理の問題もあることから推奨しない。
- ② 対象年齢 40歳以上とする。
- ③ 検診間隔 2年に1度とする。

◆ 女性のがんで最も多いのがんは乳がんです。

乳がんは、女性が最も多くかかるがんで、日本人女性では年間8万人が罹患し、約1万3千人の方が死亡されています。近年では30歳代からの若年層での罹患に加え、50歳以上の死亡が増加傾向にあり、この40年間で死亡率は約5倍にまで増えています。

乳がんは、早期に見つければ比較的治りやすいがんです。

当院では、早期発見・早期治療こそ最大のがん予防との考えから、2年に1度は受診をお勧めいたします。

◆ 推奨される検査

- ・ 40歳以上の方 マンモグラフィ
 - ・ 40歳未満の方 乳腺エコー
1. 検査項目 マンモグラフィまたは乳腺エコーのいずれかを選択（女性技師にて対応）
 - ・ 乳腺エコー
 - ・ マンモグラフィ
 - ・ 3Dマンモグラフィ
 2. 検査結果 2～3週間以内に郵送いたします。
 3. 申し込み 事前予約（ドック受診日10日前までにドック健診センターへお申し込みください）
 4. 検査日
 - ・ マンモグラフィおよび3Dマンモグラフィ ドック受診日と同一日
 - ・ 乳腺エコー 毎週月、金曜日 14:00～16:30
 5. 注意事項
 - ①乳がん手術をされて5年以内の方のマンモグラフィおよび乳腺エコーは行っておりません。
 - ②妊娠中の方の乳腺エコーは行っておりません。
 - ③妊娠中および妊娠の可能性のある方のマンモグラフィはできません。
 - ④妊娠の可能性のある方、授乳中の方は、乳腺エコーをお勧めします。
 - ⑤豊胸をしている方の乳がんドックは行っておりません。